

交付図書の訂正について

平成23年8月10日付けで入札公告を行った「東北自動車道 郡山管内橋梁災害復旧工事」に係る交付図書の内容の一部に誤りがありましたので、以下のとおり訂正します。

平成23年9月16日  
(契約責任者) 東日本高速道路株式会社東北支社  
支社長 鈴木 辰夫

平成23年度  
東北自動車道  
郡山管内橋梁災害復旧工事

図書交付資料正誤表

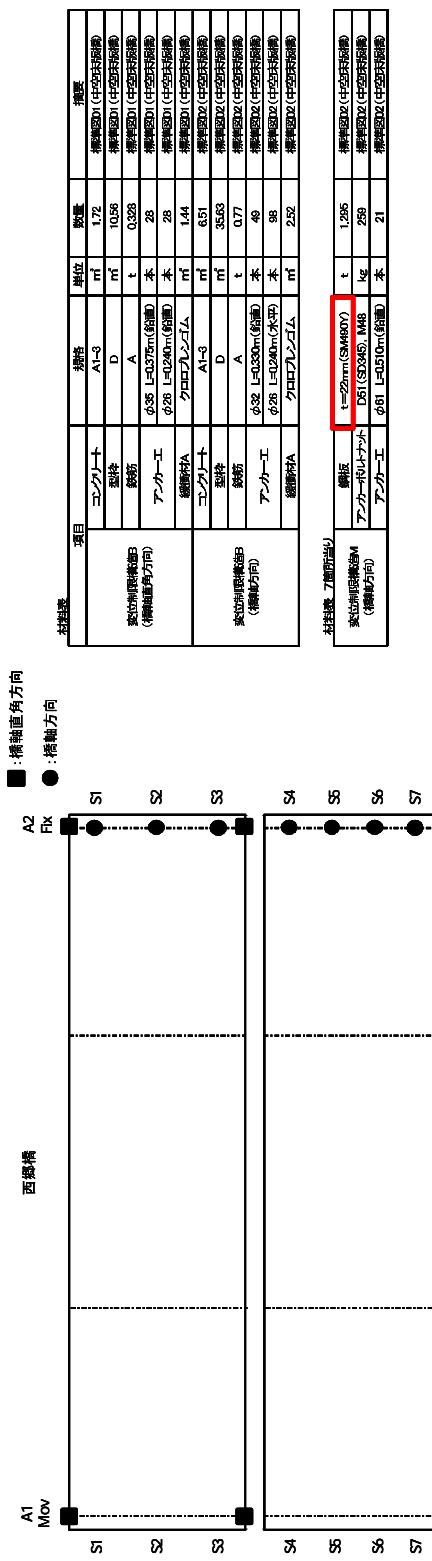
東日本高速道路株式会社 東北支社  
郡山管理事務所

# 東北自動車道 郡山管内橋梁災害復旧工事

訂正前

夢行者(1)

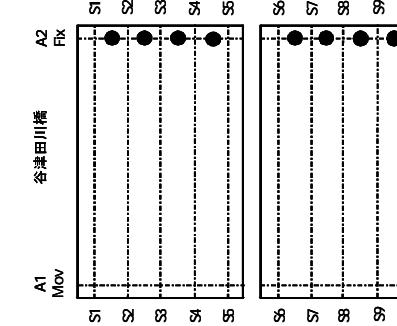
80 / 116



项目	規格	単位	数量	摘要
エクレア	A1-3	m	744	標準品30(計744)
型抜	D	m	40.72	標準品30(計40.72)
鏡面	A	t	0.98	標準品30(計0.98)
L=330mm(鉛直)	Φ32	m	56	標準品30(計56)
アンカーワーク	Φ25 L=250mm(鉛直)	m	112	標準品30(計112)

材料費、7割引当り	螺旋板	t=22mm(SM490Y)	t	1.285	標準板#2(中空床張板)
支承板用螺栓#4 (標準取扱方)	アカーボルトナット	D5 (SD345) M8	t	259	標準板#2(中空床張板)
アンカーワーク	φ61 L=500mm(鉛直)	本	21	標準板#2(中空床張板)	

東北自動車道 新山形内陸北交差点付近(日本)	新山形内陸北交差点付近(1)	規制標識	規制標識番号	/
---------------------------	----------------	------	--------	---



The diagram illustrates the Xiangxi Bridge (湘鄉橋) with two piers labeled A1 and A2. The bridge deck is shown in three positions: Mov (movement), S1 (state 1), S2 (state 2), and S3 (state 3). Pier A1 has a vertical axis (Rx) and a horizontal axis (Mov). Pier A2 has a vertical axis (Rx) and a horizontal axis (Mov). The legend indicates that a black square represents the vertical axis direction and a black circle represents the horizontal axis direction.

材料性表	7面(相当)	鋼板	t=22mm(SW400A)	t	1295	標準図(中空床底盤)
底盤用鋼材M (標準仕切力)	アーチカルシナット (標準仕切力)	D51 (SDG45) , M48	kg	259	標準図(中空床底盤)	

80 / 116

95	75	85	65	25
95	75	85	65	25

東北自動車道  
仙台宮城内陸連絡線  
切妻口付箇所

四面の測量  
縮尺

設計仕様名  
事務所名

東日本高速道路株式会社 東北支社  
郡山管理事務所

変形測量用測量図(1)  
測量番号 /

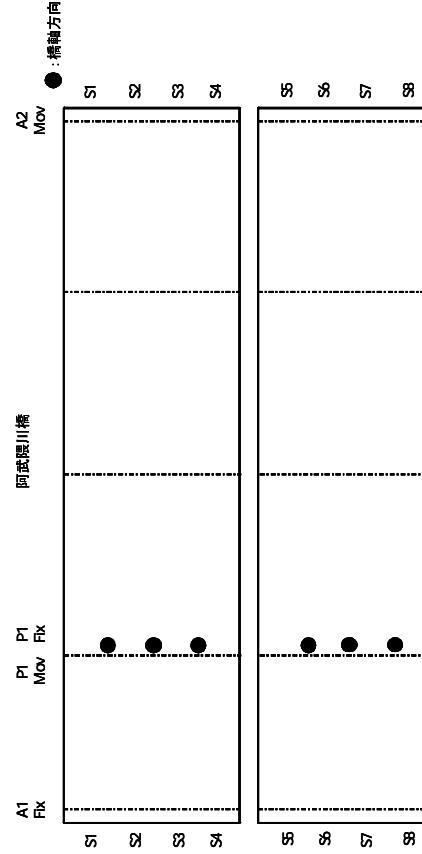
图面的种类	标注尺寸线和箭头图(1)	
缩 尺	图面番号	/
图面设计者名		

## 東北自動車道 郡山管内橋梁災害復旧工事

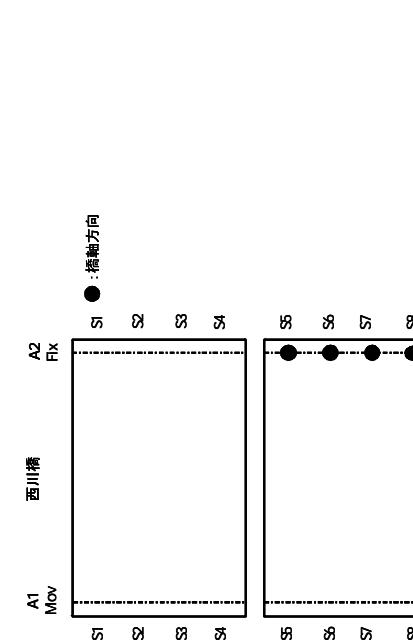
訂正前

81 / 116

斐川流傳置記(2)



項目	規格	M6×2	数量	摘要
エンドナット 至付	A1-3 D	M6×2	30.58	標準ISO (付属)
蝶形 頭	A-6	M6×2	30.54	標準ISO (付属)
アーチナット 頭	φ32 L=130 (付属)	木	42	標準ISO (付属)
締めねじA 頭	L=25.0mm (付属)	木	24	標準ISO (付属)
	クロロブランコム	M6×2	2.16	標準ISO (付属)



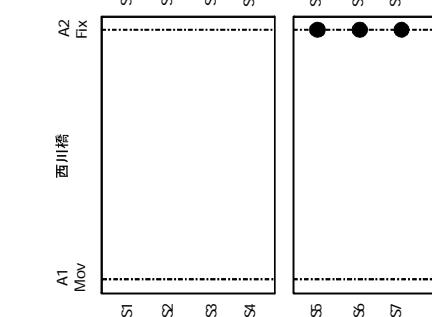
項目	規格	単位	数量	備考
エングリーナー	DN-3	m	3.72	標準規格DN-3(中空芯管規格)
エングリーナー	D	m	20.96	標準規格DN-20(中空芯管規格)
錐形栓	A	m	0.44	標準規格DN-2(中空芯管規格)
アングルジョイ	Φ25 L=633mm(直角)	m	25	標準規格DN-2(中空芯管規格)
アングルジョイ	Φ25 L=240mm(カット)	m	25	標準規格DN-2(中空芯管規格)

東北自動車道	
新山下管外施設改修工事	
図面の種類	変形地盤改良工事断面図(2)
縮尺	
監修会社名	/

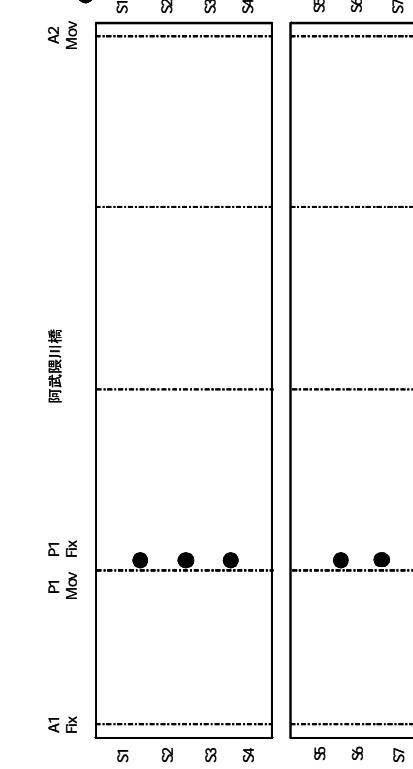
卷之三

## 訂正

材料表	項目	規格	單位	数量	摘要
変形拘束板 (荷物固定用)	コングリート 支柱 釘合板 アクリル 綿柔軟A	A1-I-3 D A L=0.33m(合板) L=0.24m(木)	m m t 本 m	3.72 20.96 0.44 1 56 1.44	標準区2C(中空未充填) 標準区2C(中空未充填) 標準区2C(中空未充填) 標準区2C(中空未充填) 標準区2C(中空未充填) 標準区2C(中空未充填)
寸法表	4面均当り	鏡板	t=22mm(SM400A)	0.4	標準区2C(中空未充填)



項目	規格	単位	数量	摘要
コクゲン+ 製糸枠	A1-3 A	m	30.54 t	標準DC3(竹原地)
錆板		m	0.06	標準DC3(竹原地)
木方(角材) 100×100×100 (角材の長さは自由)		m	0.02	標準DC3(竹原地)



阿武隈川橋

東北自動車道 郡山管内橋梁災害復旧工事

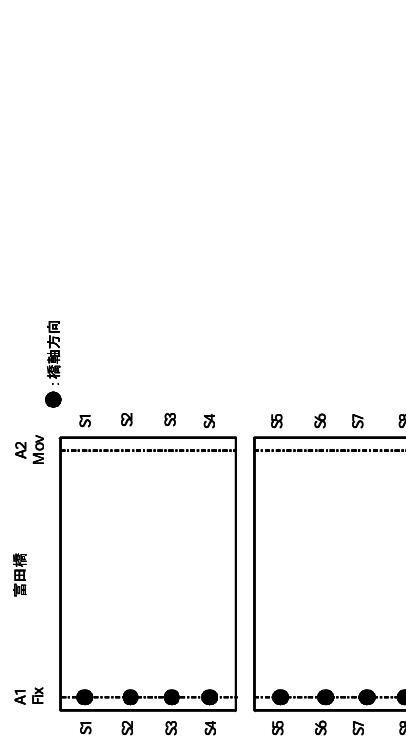
訂正前

## 訂正後

東北自動車道 郡山管内橋梁災害復旧工事

訂正前

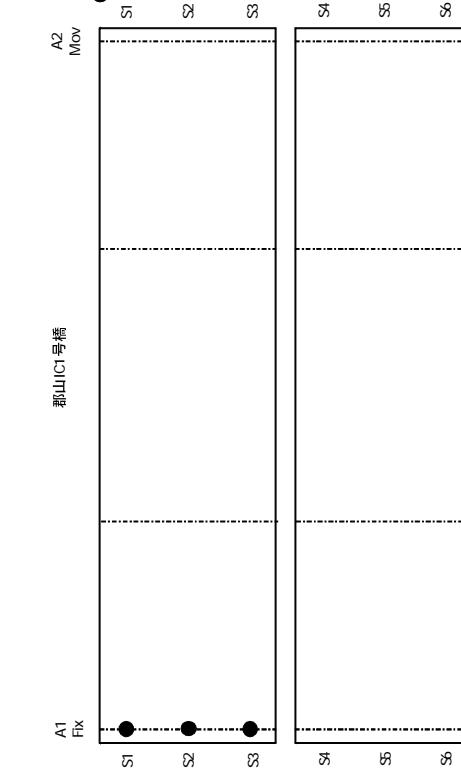
材料名	項目	規格	単位	数量	備考
支材用	エクラン	A1-3	m	744	標準規格(中空壁用)
支材用	耐候	D	m	40.72	標準規格(中空壁用)
支材用	耐候	A	m	0.98	標準規格(中空壁用)
支材用	φ32 L=330mm(鉛直)	本	m	56	標準規格(中空壁用)
支材用	φ32 L=240mm(鉛直)	本	m	112	標準規格(中空壁用)
支材用	クロコカルトム	m	m	238	標準規格(中空壁用)



材料費	項目	規格	単位	数量	備考
資本的設備費 (償還方式)	コンクリート 耐候性 鋼筋	A1-3 D A	t <sup>2</sup> t <sup>2</sup> t	2.78 15.27 13.33	標準価格(2/1中空軽量鉄骨)
	アンカーワーク 鋼筋	φ32 L=6320mm(新日本) φ26 L=5240mm(平野)	本 本	21 42	標準価格(2/1中空軽量鉄骨)
	継手取扱	クロロブランコム	t	1.08	標準価格(2/1中空軽量鉄骨)

第四章 置身於社會

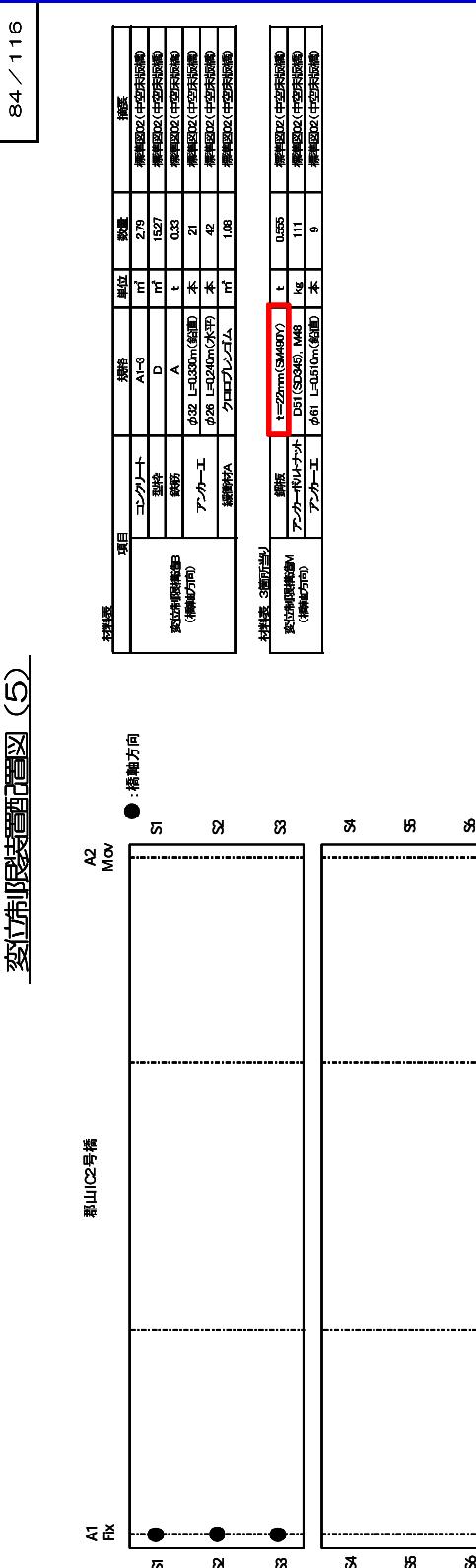
訂正往



東北自動車道 郡山管内新規工事復旧工事	変造付接合部断面図(4)
図面の種類	立面図
縮尺	1/50
図面番号	/
監修会社名	東日本高速道路株式会社 東北支社
監修者名	高橋
監修日	平成25年1月10日

東北自動車道 郡山管内橋梁災害復旧工事

図丁正前

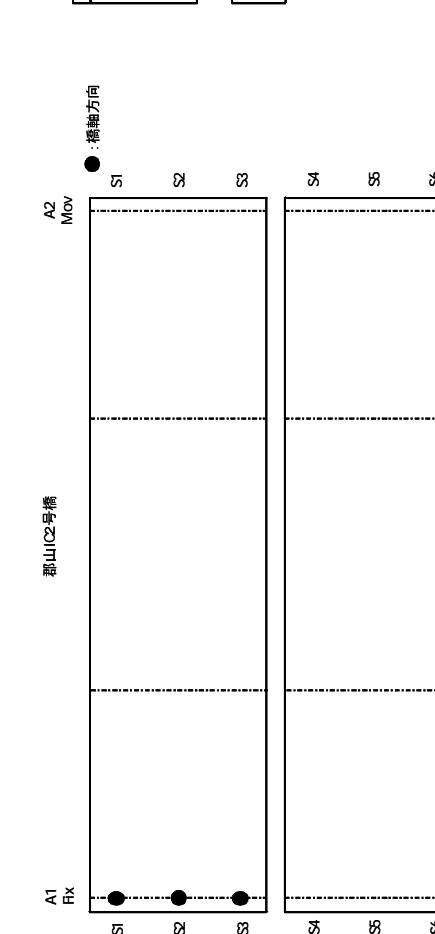


84 / 116

変位計取表着目図(5)

材料表	項目	規格	単位	数量	摘要
変位計取表M (橋軸方向)	コングリート 鉄筋	A1-3 D	m	2.79 1.927	標準規格(中空円柱鋼)
	アンカーワーク	A	t	0.33	標準規格(中空円柱鋼)
	繩付具	φ32 L=320mm(内径Φ16) φ28 L=324mm(内径Φ16)	m	21 42	標準規格(中空円柱鋼)
繩付具M (橋軸方向)	クロコブレーキム	m	1.06	標準規格(中空円柱鋼)	
変位計取表M (橋軸方向)	t=22mm(SM400)	t	0.555	標準規格(中空円柱鋼)	
アンカーワーク	D51(SGD45) M48	kg	111	標準規格(中空円柱鋼)	
アンカーワーク	φ61 L=3210mm(内径Φ16)	m	9	標準規格(中空円柱鋼)	

84 / 116



84 / 116

変位計取表着目図(5)

材料表	項目	規格	単位	数量	摘要
変位計取表M (橋軸方向)	コングリート 鉄筋	A1-3 D	m	2.79 1.918	標準規格(中空円柱鋼)
	アンカーワーク	A	t	0.22	標準規格(中空円柱鋼)
	繩付具	φ32 L=320mm(内径Φ16) φ28 L=324mm(内径Φ16)	m	21 42	標準規格(中空円柱鋼)
繩付具M (橋軸方向)	クロコブレーキム	m	0.72	標準規格(中空円柱鋼)	
変位計取表M (橋軸方向)	t=22mm(SM400)	t	0.537	標準規格(中空円柱鋼)	
アンカーワーク	D51(SGD45) M48	kg	74	標準規格(中空円柱鋼)	
アンカーワーク	φ61 L=3210mm(内径Φ16)	m	6	標準規格(中空円柱鋼)	

図丁正後

84 / 116

変位計取表着目図(5)

材料表	項目	規格	単位	数量	摘要
変位計取表M (橋軸方向)	コングリート 鉄筋	A1-3 D	m	2.79 1.918	標準規格(中空円柱鋼)
	アンカーワーク	A	t	0.22	標準規格(中空円柱鋼)
	繩付具	φ32 L=320mm(内径Φ16) φ28 L=324mm(内径Φ16)	m	21 42	標準規格(中空円柱鋼)
繩付具M (橋軸方向)	クロコブレーキム	m	0.72	標準規格(中空円柱鋼)	
変位計取表M (橋軸方向)	t=22mm(SM400)	t	0.537	標準規格(中空円柱鋼)	
アンカーワーク	D51(SGD45) M48	kg	74	標準規格(中空円柱鋼)	
アンカーワーク	φ61 L=3210mm(内径Φ16)	m	6	標準規格(中空円柱鋼)	

東北自動車道  
郡山管内橋梁災害復旧工事  
変位計取表着目図(5)

図面の種類	変位計取表着目図(5)
縮尺	/
団体会社名	東日本高速道路株式会社
事務所名	郡山管理事務所

東北自動車道 郡山管内橋梁災害復旧工事

A1 梅沢橋		A2 Fx		B1 梅沢橋		B2 Fx																																																																																																																																																																																																																																																	
Mov		Fx		Mov		Fx																																																																																																																																																																																																																																																	
<p><b>■:橋軸直角方向 ●:橋軸方向</b></p> <p><b>図面表</b></p> <p>東北自動車道 郡山管内橋梁災害復旧工事</p> <p>変位表(見返し面) (6)</p> <p>85 / 116</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>規格</th> <th>単位</th> <th>差量</th> <th>規格</th> <th>単位</th> <th>差量</th> <th>規格</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ユンクリート</td> <td>A1-3</td> <td>m</td> <td>1.72</td> <td>標準図2(補修用)</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>鉄筋</td> <td>D</td> <td>m</td> <td>10.56</td> <td>標準図2(補修用)</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>アンカーエ</td> <td>A</td> <td>t</td> <td>0.328</td> <td>標準図2(補修用)</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>絶縁材A</td> <td>φ35 L=3245mm(鉄筋)</td> <td>m</td> <td>28</td> <td>標準図2(補修用)</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>ユンクリート</td> <td>A1-3</td> <td>m</td> <td>1.44</td> <td>標準図2(補修用)</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>鉄筋</td> <td>D</td> <td>m</td> <td>40.72</td> <td>標準図2(コングリート補修用)</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>アンカーエ</td> <td>A</td> <td>t</td> <td>0.38</td> <td>標準図2(コングリート補修用)</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>絶縁材A</td> <td>φ36 L=3245mm(鉄筋)</td> <td>m</td> <td>35</td> <td>標準図2(コングリート補修用)</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>ユンクリート</td> <td>A1-3</td> <td>m</td> <td>1.12</td> <td>標準図2(コングリート補修用)</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>鉄筋</td> <td>D</td> <td>m</td> <td>2.88</td> <td>標準図2(コングリート補修用)</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>アンカーエ</td> <td>A</td> <td>t</td> <td>0.38</td> <td>標準図2(コングリート補修用)</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>絶縁材A</td> <td>φ36 L=3245mm(鉄筋)</td> <td>m</td> <td>24</td> <td>標準図2(コングリート補修用)</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>支承表、8箇所引出し</td> <td>1=22mm Sm402A 251 (S3X45), M48 φ81 L=3245mm(鉄筋)</td> <td>t</td> <td>1.46</td> <td>標準図2(空床式)</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>支承表、8箇所引出し</td> <td>1=22mm Sm402A 251 (S3X45), M48 φ81 L=3245mm(鉄筋)</td> <td>t</td> <td>2.86</td> <td>標準図2(空床式)</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>図面の書類 変形制限長距離図(6) 図面番号 / 監修会社名 東日本高速道路株式会社 郡山支社 事務所名 郡山管理事務所</p> <p>85 / 116</p> <p><b>図面表</b></p> <p>東北自動車道 郡山管内橋梁災害復旧工事</p> <p>変位表(見返し面) (6)</p> <p>85 / 116</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>規格</th> <th>単位</th> <th>差量</th> <th>規格</th> <th>単位</th> <th>差量</th> <th>規格</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ユンクリート</td> <td>A1-3</td> <td>m</td> <td>1.72</td> <td>標準図2(補修用)</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>鉄筋</td> <td>D</td> <td>m</td> <td>10.56</td> <td>標準図2(補修用)</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>アンカーエ</td> <td>A</td> <td>t</td> <td>0.328</td> <td>標準図2(補修用)</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>絶縁材A</td> <td>φ35 L=3245mm(鉄筋)</td> <td>m</td> <td>28</td> <td>標準図2(補修用)</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>ユンクリート</td> <td>A1-3</td> <td>m</td> <td>1.44</td> <td>標準図2(補修用)</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>鉄筋</td> <td>D</td> <td>m</td> <td>40.72</td> <td>標準図2(コングリート補修用)</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>アンカーエ</td> <td>A</td> <td>t</td> <td>0.38</td> <td>標準図2(コングリート補修用)</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>絶縁材A</td> <td>φ36 L=3245mm(鉄筋)</td> <td>m</td> <td>35</td> <td>標準図2(コングリート補修用)</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>ユンクリート</td> <td>A1-3</td> <td>m</td> <td>1.12</td> <td>標準図2(コングリート補修用)</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>鉄筋</td> <td>D</td> <td>m</td> <td>2.88</td> <td>標準図2(コングリート補修用)</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>アンカーエ</td> <td>A</td> <td>t</td> <td>0.38</td> <td>標準図2(コングリート補修用)</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>絶縁材A</td> <td>φ36 L=3245mm(鉄筋)</td> <td>m</td> <td>24</td> <td>標準図2(コングリート補修用)</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>支承表、8箇所引出し</td> <td>1=22mm Sm402A 251 (S3X45), M48 φ81 L=3245mm(鉄筋)</td> <td>t</td> <td>1.46</td> <td>標準図2(空床式)</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>支承表、8箇所引出し</td> <td>1=22mm Sm402A 251 (S3X45), M48 φ81 L=3245mm(鉄筋)</td> <td>t</td> <td>2.86</td> <td>標準図2(空床式)</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>図面の書類 変形制限長距離図(6) 図面番号 / 監修会社名 東日本高速道路株式会社 郡山支社 事務所名 郡山管理事務所</p>								項目	規格	単位	差量	規格	単位	差量	規格	ユンクリート	A1-3	m	1.72	標準図2(補修用)				鉄筋	D	m	10.56	標準図2(補修用)				アンカーエ	A	t	0.328	標準図2(補修用)				絶縁材A	φ35 L=3245mm(鉄筋)	m	28	標準図2(補修用)				ユンクリート	A1-3	m	1.44	標準図2(補修用)				鉄筋	D	m	40.72	標準図2(コングリート補修用)				アンカーエ	A	t	0.38	標準図2(コングリート補修用)				絶縁材A	φ36 L=3245mm(鉄筋)	m	35	標準図2(コングリート補修用)				ユンクリート	A1-3	m	1.12	標準図2(コングリート補修用)				鉄筋	D	m	2.88	標準図2(コングリート補修用)				アンカーエ	A	t	0.38	標準図2(コングリート補修用)				絶縁材A	φ36 L=3245mm(鉄筋)	m	24	標準図2(コングリート補修用)				支承表、8箇所引出し	1=22mm Sm402A 251 (S3X45), M48 φ81 L=3245mm(鉄筋)	t	1.46	標準図2(空床式)				支承表、8箇所引出し	1=22mm Sm402A 251 (S3X45), M48 φ81 L=3245mm(鉄筋)	t	2.86	標準図2(空床式)				項目	規格	単位	差量	規格	単位	差量	規格	ユンクリート	A1-3	m	1.72	標準図2(補修用)				鉄筋	D	m	10.56	標準図2(補修用)				アンカーエ	A	t	0.328	標準図2(補修用)				絶縁材A	φ35 L=3245mm(鉄筋)	m	28	標準図2(補修用)				ユンクリート	A1-3	m	1.44	標準図2(補修用)				鉄筋	D	m	40.72	標準図2(コングリート補修用)				アンカーエ	A	t	0.38	標準図2(コングリート補修用)				絶縁材A	φ36 L=3245mm(鉄筋)	m	35	標準図2(コングリート補修用)				ユンクリート	A1-3	m	1.12	標準図2(コングリート補修用)				鉄筋	D	m	2.88	標準図2(コングリート補修用)				アンカーエ	A	t	0.38	標準図2(コングリート補修用)				絶縁材A	φ36 L=3245mm(鉄筋)	m	24	標準図2(コングリート補修用)				支承表、8箇所引出し	1=22mm Sm402A 251 (S3X45), M48 φ81 L=3245mm(鉄筋)	t	1.46	標準図2(空床式)				支承表、8箇所引出し	1=22mm Sm402A 251 (S3X45), M48 φ81 L=3245mm(鉄筋)	t	2.86	標準図2(空床式)			
項目	規格	単位	差量	規格	単位	差量	規格																																																																																																																																																																																																																																																
ユンクリート	A1-3	m	1.72	標準図2(補修用)																																																																																																																																																																																																																																																			
鉄筋	D	m	10.56	標準図2(補修用)																																																																																																																																																																																																																																																			
アンカーエ	A	t	0.328	標準図2(補修用)																																																																																																																																																																																																																																																			
絶縁材A	φ35 L=3245mm(鉄筋)	m	28	標準図2(補修用)																																																																																																																																																																																																																																																			
ユンクリート	A1-3	m	1.44	標準図2(補修用)																																																																																																																																																																																																																																																			
鉄筋	D	m	40.72	標準図2(コングリート補修用)																																																																																																																																																																																																																																																			
アンカーエ	A	t	0.38	標準図2(コングリート補修用)																																																																																																																																																																																																																																																			
絶縁材A	φ36 L=3245mm(鉄筋)	m	35	標準図2(コングリート補修用)																																																																																																																																																																																																																																																			
ユンクリート	A1-3	m	1.12	標準図2(コングリート補修用)																																																																																																																																																																																																																																																			
鉄筋	D	m	2.88	標準図2(コングリート補修用)																																																																																																																																																																																																																																																			
アンカーエ	A	t	0.38	標準図2(コングリート補修用)																																																																																																																																																																																																																																																			
絶縁材A	φ36 L=3245mm(鉄筋)	m	24	標準図2(コングリート補修用)																																																																																																																																																																																																																																																			
支承表、8箇所引出し	1=22mm Sm402A 251 (S3X45), M48 φ81 L=3245mm(鉄筋)	t	1.46	標準図2(空床式)																																																																																																																																																																																																																																																			
支承表、8箇所引出し	1=22mm Sm402A 251 (S3X45), M48 φ81 L=3245mm(鉄筋)	t	2.86	標準図2(空床式)																																																																																																																																																																																																																																																			
項目	規格	単位	差量	規格	単位	差量	規格																																																																																																																																																																																																																																																
ユンクリート	A1-3	m	1.72	標準図2(補修用)																																																																																																																																																																																																																																																			
鉄筋	D	m	10.56	標準図2(補修用)																																																																																																																																																																																																																																																			
アンカーエ	A	t	0.328	標準図2(補修用)																																																																																																																																																																																																																																																			
絶縁材A	φ35 L=3245mm(鉄筋)	m	28	標準図2(補修用)																																																																																																																																																																																																																																																			
ユンクリート	A1-3	m	1.44	標準図2(補修用)																																																																																																																																																																																																																																																			
鉄筋	D	m	40.72	標準図2(コングリート補修用)																																																																																																																																																																																																																																																			
アンカーエ	A	t	0.38	標準図2(コングリート補修用)																																																																																																																																																																																																																																																			
絶縁材A	φ36 L=3245mm(鉄筋)	m	35	標準図2(コングリート補修用)																																																																																																																																																																																																																																																			
ユンクリート	A1-3	m	1.12	標準図2(コングリート補修用)																																																																																																																																																																																																																																																			
鉄筋	D	m	2.88	標準図2(コングリート補修用)																																																																																																																																																																																																																																																			
アンカーエ	A	t	0.38	標準図2(コングリート補修用)																																																																																																																																																																																																																																																			
絶縁材A	φ36 L=3245mm(鉄筋)	m	24	標準図2(コングリート補修用)																																																																																																																																																																																																																																																			
支承表、8箇所引出し	1=22mm Sm402A 251 (S3X45), M48 φ81 L=3245mm(鉄筋)	t	1.46	標準図2(空床式)																																																																																																																																																																																																																																																			
支承表、8箇所引出し	1=22mm Sm402A 251 (S3X45), M48 φ81 L=3245mm(鉄筋)	t	2.86	標準図2(空床式)																																																																																																																																																																																																																																																			

# 東北自動車道 郡山管内橋梁災害復旧工事

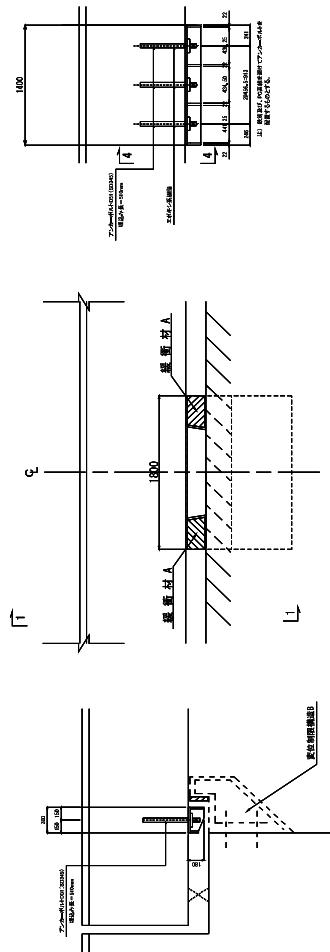
訂正前

109 / 116

## 変位制限装置 標準図 (O2)

### コンクリート中空床版橋・箱桁橋 (橋軸方向)

1 - 1 2 - 2 3 - 3



数量表 (落橋防止構造 1基当り)

項目	規格	部位	数	量	積	要
コクリー	A 1 - 3	m <sup>3</sup>	0.93	$\sigma \times k = 3.0 \text{ N/m}^2$		
型材	D	m <sup>2</sup>	5.09			
板	A	t	0.110			SDS 45
アングル	φ22 U4.35n	*	7			斜面
板	φ26 U4.26n	*	1.4			水平
板	φ26 U4.26n	m <sup>2</sup>	0.36			横方向

※実寸制限構造 標準図と同量のコンクリートを定めることとする。

#### 変位制限装置

M

1=22m (SM40V)

2=16m (SM40)

3=7

4=3

5=3

6=7

7=1.85

8=5

9=37

10=3.0

11=3.0

12=51

13=50

14=61

15=51

16=61

17=51

18=51

19=61

20=51

21=51

22=51

23=51

24=51

25=51

26=51

27=51

28=51

29=51

30=51

31=51

32=51

33=51

34=51

35=51

36=51

37=51

38=51

39=51

40=51

41=51

42=51

43=51

44=51

45=51

46=51

47=51

48=51

49=51

50=51

51=51

52=51

53=51

54=51

55=51

56=51

57=51

58=51

59=51

60=51

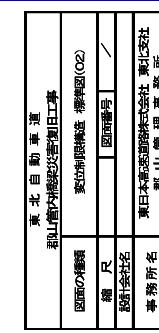
61=51

62=51

削込部詳細図 (絆直)

※下部より、場所打ちコンクリートによる差起を設置し、細型ブケットによる接縫方向への変位制限する。

※下部に設置する場所打ちコンクリート部材は、「変位制限構造 標準図03」を想定している。



削込部詳細図 (絆直)

※下部より、場所打ちコンクリートによる差起を設置し、細型ブケットによる接縫方向への変位制限する。

※下部に設置する場所打ちコンクリート部材は、「変位制限構造 標準図03」を想定している。

東北自動車道 郡山管内橋梁災害復旧工事 特記仕様書 対照表

訂正前	訂正後																				
<p>断面修復工に用いる材料は、構造物施工管理要領3-5-3鉄筋防せいの性能照査および3-5-5断面修復の性能照査の規定によるものとする。</p> <p>18-12-4 施工</p> <p>断面修復工の施工は、構造物施工管理要領3-5「断面修復」3-5-6「施工」<b>4)吹付け工法</b>の規定に従い行うものとする。なお、施工箇所において鉄筋背面からの給水が見られ、水抜き対策が必要と監督員が判断した場合、これに要する費用は別途監督員とことが協議し定めるものとする。</p> <p>18-12-5 数量の検測</p> <p>断面修復工の数量の検測は、設計数量(m<sup>3</sup>)で行うものとする。</p> <p>18-12-6 支 払</p> <p>断面修復工の支払は、前項の規定に従って検測された数量に対して、それぞれ1m<sup>3</sup>当りの契約単価で行うものとする。この契約単価には、設計図書及び監督員の指示に従って行う鉄筋の防せい(錆)処理及び断面修復(復旧)等断面修復工の施工に要する材料・労力・機械器具等本工事を完成するために必要な費用で諸経費に含まれるものと除外すべき費用を含むものとする。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>単価表の項目</th><th>検測の単位</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>特一 (8) 断面修復工 A</td><td>m<sup>3</sup></td></tr> </tbody> </table> <p>18-13 ひびわれ注入工</p> <p>18-13-1 定 義</p> <p>ひびわれ注入工とは、構造物施工管理要領3-4「ひび割れ補修」に基づき、ひび割れ部のコンクリート表面の汚れの除去、注入孔の設置、注入用具の取り付け、ひび割れシール、注入作業及び注入用具やシール材の除去・表面仕上げを行うものをいう。</p> <p>18-13-2 種 別</p> <p>ひびわれ注入工の単価表の項目に示す種別は、下表のとおりとする。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>単価表の項目</th><th>区分内容</th><th>摘要</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ひびわれ注入工 A</td><td>既設構造物に発生したひびわれ(ひびわれ幅0.2mm以上)に対し、ひびわれ注入を行うもの</td><td></td></tr> </tbody> </table> <p>18-13-3 材 料</p> <p>ひびわれ注入工の材料は、構造物施工管理要領3-4-3「品質規格」の規定を適用するものとする。</p> <p>18-13-4 施 工</p> <p>ひびわれ注入工の施工は、構造物施工管理要領3-4-4「施工」の規定に従い、移動または固定足場にて行うものとする。</p> <p>18-13-5 数量の検測</p> <p>ひびわれ注入工の数量の検測は、設計数量(m<sup>3</sup>)で行うものとする。</p> <p>18-13-6 支 払</p> <p>ひびわれ注入工の支払は、前項の規定に従って検測された数量に対して、1m<sup>3</sup>当りの契約単価で行うものとする。</p> <p>この契約単価には、設計図書及び監督員の指示に従って行うひび割れ部のコンクリート表面の汚れの除去、注入孔の設置、注入用具の取り付け、ひび割れシール、注入作業及び注入用具やシール材の除去・表面仕上げ、足場工、シート張防護工等ひび割れ注入工の施工に要する材料・労力・機</p>	単価表の項目	検測の単位	特一 (8) 断面修復工 A	m <sup>3</sup>	単価表の項目	区分内容	摘要	ひびわれ注入工 A	既設構造物に発生したひびわれ(ひびわれ幅0.2mm以上)に対し、ひびわれ注入を行うもの		<p>断面修復工に用いる材料は、構造物施工管理要領3-5-3鉄筋防せいの性能照査および3-5-5断面修復の性能照査の規定によるものとする。</p> <p>18-12-4 施工</p> <p>断面修復工の施工は、構造物施工管理要領3-5「断面修復」3-5-6「施工」の規定に従い行うものとする。なお、施工箇所において鉄筋背面からの給水が見られ、水抜き対策が必要と監督員が判断した場合、これに要する費用は別途監督員とことが協議し定めるものとする。</p> <p>18-12-5 数量の検測</p> <p>断面修復工の数量の検測は、設計数量(m<sup>3</sup>)で行うものとする。</p> <p>18-12-6 支 払</p> <p>断面修復工の支払は、前項の規定に従って検測された数量に対して、それぞれ1m<sup>3</sup>当りの契約単価で行うものとする。この契約単価には、設計図書及び監督員の指示に従って行う鉄筋の防せい(錆)処理及び断面修復(復旧)等断面修復工の施工に要する材料・労力・機械器具等本工事を完成するために必要な費用で諸経費に含まれるものと除外すべき費用を含むものとする。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>単価表の項目</th><th>検測の単位</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>特一 (8) 断面修復工 A</td><td>m<sup>3</sup></td></tr> </tbody> </table> <p>18-13 ひびわれ注入工</p> <p>18-13-1 定 義</p> <p>ひびわれ注入工とは、構造物施工管理要領3-4「ひび割れ補修」に基づき、ひび割れ部のコンクリート表面の汚れの除去、注入孔の設置、注入用具の取り付け、ひび割れシール、注入作業及び注入用具やシール材の除去・表面仕上げを行うものをいう。</p> <p>18-13-2 種 別</p> <p>ひびわれ注入工の単価表の項目に示す種別は、下表のとおりとする。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>単価表の項目</th><th>区分内容</th><th>摘要</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ひびわれ注入工 A</td><td>既設構造物に発生したひびわれ(ひびわれ幅0.2mm以上)に対し、ひびわれ注入を行うもの</td><td></td></tr> </tbody> </table> <p>18-13-3 材 料</p> <p>ひびわれ注入工の材料は、構造物施工管理要領3-4-3「品質規格」の規定を適用するものとする。</p> <p>18-13-4 施 工</p> <p>ひびわれ注入工の施工は、構造物施工管理要領3-4-4「施工」の規定に従い、移動または固定足場にて行うものとする。</p> <p>18-13-5 数量の検測</p> <p>ひびわれ注入工の数量の検測は、設計数量(m<sup>3</sup>)で行うものとする。</p> <p>18-13-6 支 払</p> <p>ひびわれ注入工の支払は、前項の規定に従って検測された数量に対して、1m<sup>3</sup>当りの契約単価で行うものとする。</p> <p>この契約単価には、設計図書及び監督員の指示に従って行うひび割れ部のコンクリート表面の汚れの除去、注入孔の設置、注入用具の取り付け、ひび割れシール、注入作業及び注入用具やシール材の除去・表面仕上げ、足場工、シート張防護工等ひび割れ注入工の施工に要する材料・労力・機</p>	単価表の項目	検測の単位	特一 (8) 断面修復工 A	m <sup>3</sup>	単価表の項目	区分内容	摘要	ひびわれ注入工 A	既設構造物に発生したひびわれ(ひびわれ幅0.2mm以上)に対し、ひびわれ注入を行うもの	
単価表の項目	検測の単位																				
特一 (8) 断面修復工 A	m <sup>3</sup>																				
単価表の項目	区分内容	摘要																			
ひびわれ注入工 A	既設構造物に発生したひびわれ(ひびわれ幅0.2mm以上)に対し、ひびわれ注入を行うもの																				
単価表の項目	検測の単位																				
特一 (8) 断面修復工 A	m <sup>3</sup>																				
単価表の項目	区分内容	摘要																			
ひびわれ注入工 A	既設構造物に発生したひびわれ(ひびわれ幅0.2mm以上)に対し、ひびわれ注入を行うもの																				